

特別なことがなければ、月初めの1日と月半ばの15日に「つばめ通信」発行の予定なのですが、16日まで3年生と一緒に修学旅行に出かけていた関係で発行が遅れてしまいました。

修学旅行と言えば…、誰もが学生時代の良き思い出としていつまでも心に残る一大イベントです。今は昔、県内の中学校の修学旅行は、2泊3日での日光へのバス旅行というのが定番でした。…が、私がちょうど中3の時、大阪万博が開催されたのをきっかけに、万博の見学を兼ねて3泊4日での関西方面への修学旅行がスタートしました。生まれて初めて乗る新幹線に、それはそれは興奮したことを今でも鮮明に記憶しています。それ以来、今日まで実に40年以上も、ずっと関西方面を中心とした修学旅行が続いているようです。

旅行先が日光であれ、関西であれ、修学旅行は生涯の思い出であることに違いはありません。これからの時代、子どもたちは京都・奈良・広島…と言わず、もっと広く外に目を向け、世界中を飛び回って行動するのが当たり前になっていくのでしょうか。今回の修学旅行が、そんな「外に向ける目」を養う小さなきっかけになってくれればと願っています。

26年度：修学旅行のあらまし

☆期 日：平成26年5月13日(火)～5月16日(金)

☆スローガン：『誓 ～平和と団結～』

☆旅行団：生徒49名、教職員6名、他2名、総勢57名

☆主な旅程

【1日目】学校→新幹線→奈良公園→法隆寺→宿舎

【2日目】宿舎→京都市内班別行動→宿舎

【3日目】宿舎→清水寺→三十三間堂→新幹線→広島

【4日目】広島宿舎→平和記念公園→新幹線→学校

修学旅行特集



京都・奈良・広島で学んだ3泊4日の旅

1日目 そば降る小雨の中、たくさんの方の保護者の皆さまに見送られて3泊4日の修学旅行がスタート。



初めての



新幹線。広大な奈良公園の散策と東大寺の大仏との出会い。



生涯の良き思い出となる修学旅行の第1日目は、30度を超す猛暑の中での旅となりました。(これも良き思い出…)



2日目



2日目は、貸切タクシーを利用した班別行動。事前に立てた計画に沿って、



京都市内を思う存分散策しました。どの班もほぼ計画通りの行動を終え、満足した表情で宿舎に帰ってきました。一段と絆を深めた一日になりました。

3日目 3日目は、午前中に清水寺などの京都の東山を時間をかけて散策した後、新幹線で一路広島へ。宿舎は、昔ながらの和風旅館で、これぞ修学旅行の醍醐味という大部屋&大風呂。近代的なホテルもさることながら、一つ屋根の下で仲間と夜遅くまで語り合い、中学校時代の思い出の1ページを作り出すことができました。



4日目 修学旅行最終日は、「見ることから行動へ」のテーマを掲げて広島での平和行動。原爆資料館の見学の後、平和記念公園「原爆の子」の像の前で平和集会を開催しました。世界のヒロシマの地に立った49名は、透き通った心で「ヒロシマのある国で」を合唱。そして平和宣言。



歴史と平和を学ぶ今回の修学旅行のフィナーレにふさわしい素晴らしい山中湖赤学年の姿でした。お疲れ様でした！

歴史と平和を学ぶ今回の修学旅行のフィナーレにふさわしい素晴らしい山中湖赤学年の姿でした。お疲れ様でした！

